

## 平30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木曽地域木材産業推進事業
事業主体 (連絡先)	木曽木材工業協同組合 木曽郡上松町荻原 1579-3
事業区分	(6)ウ 森林づくりと林業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	983,556円 (うち支援金: 786,000円)

### 事業内容

木曽地域の伝統的工芸品を幅広く情報発信するため、ヒノキやサワラなど木曽の地域材の歴史や特徴、魅力を伝え、他の地域の材とは異なることを強調し、それらを利用した桶・樽・ろくろ細工など、日本遺産に登録された木工製品を中心に、製品の魅力や、販売店などの情報を発信し、地場産業の振興に寄与するホームページの作成をした。閲覧開始 3月1日～

全国的にも増加傾向にある外国人渡航者も対象にした情報発信用のパンフレットを作製し、道の駅や旅館などに設置を要請したほか、販売する製品にも入れるなど、紙ベースでの情報発信を図った。なお、パンフレットの中にQRコードを印刷し、外国人用のソフトを使ってスマホなどで情報発信できるように行った。

配布開始日 平成30年12月25日～

### 事業効果

- ① 支援金を活用して作成したパンフレットを各町村役場、商工会、観光連盟等に配布・設置を要請することにより、木曽材木工芸品が長野県伝統的工芸品指定になっていることを広げられた。
- ② ホームページ閲覧開始が出来るようになってまだ日が浅いが、HPを見ての問い合わせがあり、その効果を実感している。

### 今後の取り組み

木曽地域全体の木材産業の振興を目的としていることから、木曽広域や町村、商工会など多くの関係者にホームページのリンクや、パンフレットの設置について協力を要請する。

また各地で制作している木工芸品については、会社の焼き印や無印のものが多く、木曽の木材を使った製品である旨の標記がないため、パンフレットを商品に入れることで、木曽の木材についての認知度をさらに高める様に協力・要請する。



【HP トップ画面】

### 【目標・ねらい】

- ① 木曽材木工芸品等の周知の拡大
- ② 木製品・生産者・森林資源等への関心を高め、木製品の購買意欲の推進

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

- ・パンフレットとホームページが出来上がり、PRツール環境が整えられたばかりなので。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある